



USB&IEEE1394接続ハードディスクドライブ ~簡単接続ガイド~

はじめにお読みください

本紙では、主にWindows搭載パソコンに本製品をセットアップする手順を説明しています。Macintoshを使用している場合は、手順3まで進んだら付属CD内のHD-HBIBU2シリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照してセットアップしてください。

1 付属品がすべて揃っていることを確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。・
なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

ハードディスク(本体).....1台

縦置き用スタンド 2個

接続ケーブル

種類	コネクタ形状	数量
USBケーブル		1
IEEE1394ケーブル□ (6ピン←→Bilingual9ピン, 400Mbps, 1m)		1
IEEE1394bケーブル□ (Bata9ピン←→Bata9ピン, 800Mbps, 1m)		1

ゴム足 4個

※本紙が入れてある袋に入っています。紛失しないようご注意ください。

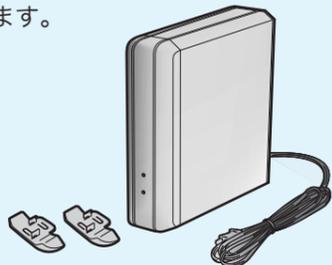
ユーティリティCD(CD-ROM).....1枚

※True Image LEの起動用CDにもなっています。パソコンを起動・再起動するときはユーティリティCDをパソコンから取り出してください。ユーティリティCDをセットしたまま、パソコンを起動・再起動すると、Windowsが起動する前にTrue Image LEが起動することがあります。

はじめにお読みください(本紙).....1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

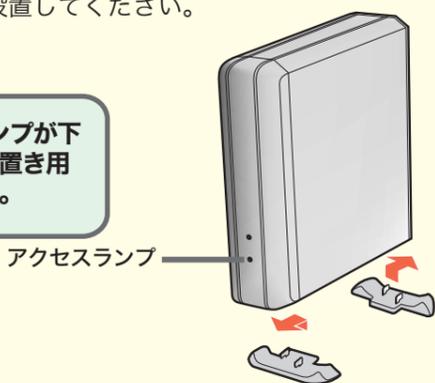


2 本製品の置きかたに応じて次の作業を行います。

本製品は次の図の向きで設置してください。

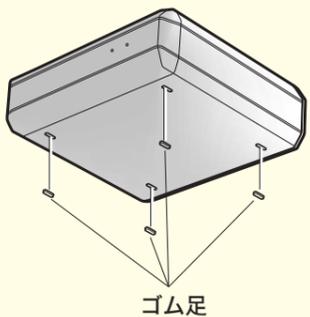
縦置きの場合

図のように、アクセラランプが下になる向きで本製品に縦置き用スタンドを取り付けます。



横置きの場合

ゴム足を本製品のくぼみに取り付けます。



⚠注意 本製品を積み重ねて使用しないでください。

故障およびデータの消失の原因となります。

本製品に物を立てかけないでください。

転倒して故障する恐れがあります。

本製品の上や周りに物を置かないでください。

熱がこもると故障の原因となります。

本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しています。
筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。

3 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

WindowsXP/2000/Me

ハードディスクの電源をONにします。電源をONにしたら、付属の接続ケーブルを使ってパソコンに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。接続するとWindows標準のドライバが自動的にインストールされ、本製品が使用できるようになります。

接続が完了したら本紙うら面のA7またはB7の手順で正常に動作していることを確認します。

メモ ユーティリティCD内の「簡単セットアップ」に取り付け手順が画面で案内されています。手順が分からない場合は、Windows98 Second Editionと同様の手順でセットアップしてください(手順4以降参照)。

Mac OS 9.0.4~9.2.2

ハードディスクの電源をONにします。電源をONにしたら、付属の接続ケーブルを使ってパソコンに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。

本製品取り付け後にMacOS拡張フォーマットで初期化することをおすすめします。そのままご使用になった場合、ファイル名に2バイトコード文字(全角文字)を使用するとパソコンが停止したり、ファイルが正常にコピーできないことがあります。

初期化の方法は、HD-HBIBU2シリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照してください。マニュアルの読み方については、本紙うら面に記載しています。

Mac OS X

ハードディスクの電源をONにします。電源をONにしたら、付属の接続ケーブルを使ってパソコンに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。

本製品を接続すると、「セットしたディスクにMac OS Xで読み込めないボリュームが含まれています」という内容の警告メッセージ(日本語と英語、または日本語のみ)が表示されることがあります。日本語のメッセージでは[続ける]、英語のメッセージでは[OK]をクリックしてください。

メッセージが消えたら、Mac OSを再起動します。

Mac OS X 10.0.4以降の場合は、再起動後に必ず本製品を初期化してください。初期化の方法は、HD-HBIBU2シリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照してください。マニュアルの読み方については、本紙うら面に記載しています。

Windows98 Second Edition

続いて、手順4に進んでください(接続ケーブルはまだ接続しないでください)。本製品には、セットアップに必要な作業を案内するプログラム「簡単セットアップ」が付属しています。

※画面の色数は[High Color(16ビット)]以上に設定しておいてください。・256色以下では、「簡単セットアップ」の画面が正しく表示されません。

メモ ●IEEE1394b(最大転送速度800Mbps)接続するには？

IEEE1394bで規定されているS800(最大転送速度800Mbps)で使用するには、パソコンのIEEE1394bコネクタに接続してください。IEEE1394コネクタ(6ピン、4ピン)に接続した場合は、最大転送速度が400Mbpsに制限されます。

●パソコンのIEEE1394コネクタ(4ピン)と接続する場合は？

別途弊社製1394ケーブル(4ピン←→Bilingual9ピン)が必要です。備品販売窓口(P4参照)にてお買い求めください。

4 パソコンに接続している周辺機器(本製品を除く)の電源スイッチをすべてONにします。その後、パソコン本体の電源スイッチをONにします。

! 接続ケーブルは **まだ** 接続しないでください。

接続ケーブルは、手順A3・A4、B3・B4で接続します。

※「次の新しいドライバを検索しています(以下略)」が表示されたときは、[キャンセル]をクリックして作業を続けてください。

5 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。

簡単セットアップが起動します。

メモ パソコンにCD-ROMドライブがない場合は？

弊社ホームページ(buffalo.jp)から「HD-HBIBU2シリーズユーティリティ」をダウンロードできます。

6



- ① 簡単セットアップ以外のアプリケーションをすべて終了させます。
- ② [HD-HBIBU2 シリーズのセットアップ] をクリックして反転表示にします。
- ③ [開始] をクリックします。

メモ

この画面が表示されないときは？

[スタート] - [ファイル名を指定して実行] を選択し、[名前] に D:¥EASYSETUP.EXE と入力して [OK] をクリックしてください(下線部は CD-ROM ドライブのドライブ名を入力します)。

他のアプリケーションはすべて終了しましたか？

7

以降のセットアップ手順は、本製品の接続にどの接続ケーブルを使うかによって異なります。

IEEE1394bケーブルまたはIEEE1394ケーブルで接続する場合 手順A1以降に従ってセットアップしてください。

USBケーブルで接続する場合 手順B1以降に従ってセットアップしてください。

※ Windows98 Second Editionの場合は、USBケーブルで接続できません。IEEE1394bケーブルまたはIEEE1394ケーブルで接続してください。

重要

必ずお読みください

付属のユーティリティCDには、HD-HBIBU2シリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)が収録されています。

●Windowsの場合



- ① 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。簡単セットアップが起動します。
- ② 「HD-HBIBU2シリーズのマニュアルを見る」を選択し、[開始]をクリックします。マニュアルが画面に表示されます。

●Macintoshの場合

付属のユーティリティCD内の「Mac」フォルダにある「manual.pdf」を参照してください。

※ マニュアルを読むには、Acrobat ReaderまたはAdobe Readerがパソコンにインストールしてある必要があります。Windowsをお使いの場合は簡単セットアップからインストールできます。Macintoshをお使いの場合は、以下の手順でインストールできます。
①ユーティリティCDの「Mac」フォルダにある「Acrobat.hqx」を展開します。
②展開した場所に作成される「Acrobat Reader Installer」をダブルクリックしてインストールします。
※ Acrobat ReaderまたはAdobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。
※ 画面上で見つからないときは、紙に印刷してお読みください。

重要

省電力ユーティリティ for HDをインストールされた方へ (WindowsXP/2000のみ)

省電力ユーティリティ for HDをインストールされた方は、必ず省電力ユーティリティのマニュアルをお読みください。省電力ユーティリティのマニュアルは、簡単セットアップから表示することができます。

メモ

「True Image LE」について (Windowsのみ)

True Image LEは、バックアップソフトです。データのバックアップだけでなく、お使いの環境をそのままバックアップすることもできます。インストールするには、簡単セットアップから [Acronis True Image LE のインストール] を選択し、[開始] をクリックします。インストール中にシリアルナンバーを要求されますので、以下の番号を入力してください。使い方は、True Image LE のユーザーズガイド (PDF ファイル) を参照してください。True Image LE のユーザーズガイドは、[スタート] - [(すべての) プログラム] - [Acronis] - [TrueImage] - [Acronis TrueImage LE ユーザーズガイド] をクリックすると表示されます。

メモ

「簡単バックアップ」について (Windowsのみ)

簡単バックアップはフォルダごとにバックアップを作成することができるバックアップソフトです。スケジュール起動で、決まった時間にバックアップすることも可能です。使い方は、簡単バックアップのマニュアルを参照してください。簡単バックアップのマニュアルは、簡単セットアップから表示することができます。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全に消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。

万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

以下のような市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

Acronis DriveCleanser (Acronis社製 販売会社プロトン) 内蔵・外付ハードディスク用

DataGone (PowerQuest社製 販売会社ネットジャパン) 内蔵ハードディスク用

詳しくは、<http://buffalo.melcoinc.co.jp/support/shddata.html> をご覧ください。

※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

A IEEE1394bケーブルまたはIEEE1394ケーブルで接続する場合

重要

●IFC-PCI4IBをお使いの方へ

弊社製IFC-PCI4IBと以下のIEEE1394機器を同時に使用するとエラー発生することがあります。お使いのパソコン本体にIEEE1394コネクタがある場合は、以下のIEEE1394機器をパソコン本体のIEEE1394ポートに接続してください。パソコンにIEEE1394ポートがない場合は、本製品と以下のIEEE1394機器を同時に使用することはできません。どちらか片方のみ接続してください。

DIU-GTH, DIU-G, DVRAM-IU, MOIU-640H, MOIU-1300H, CRWIU-B1610H, CDRW-J2410IU, CDRW-J1610IU, CRW-32IU, CRW-24IU, CRWD-32IU, CRWD-16IU

A1



パソコン側のIEEE1394bコネクタ (①) または IEEE1394コネクタ (②) をクリックします。

※本紙では例として、IEEE1394bコネクタ (①) を選択した場合の手順を説明します。

メモ

●IEEE1394b (最大転送速度800Mbps) 接続するには？

IEEE1394bで規定されているS800(最大転送速度800Mbps)で使用するには、IEEE1394bコネクタ (①) を選択してください。IEEE1394コネクタ (6ピン、4ピン) に接続した場合は、最大転送速度が400Mbpsに制限されます。

●パソコンのIEEE1394コネクタ (4ピン) と接続する場合は？

別途弊社製1394ケーブル (4ピン←→Bilingual9ピン) が必要です。備品販売窓口 (P4参照) にてお買い求めください。別途弊社製ケーブルを用意し、IEEE1394コネクタ (4ピン) に接続する場合は、②を選択してください。

A2

接続ケーブルを確認し、[次へ] をクリックします。

A3



※画面はパソコン側がIEEE1394bコネクタの場合です。

① 接続ケーブルを本製品に接続します。
・コネクタの形と向きに注意してください。

② 本製品の電源スイッチをONにします。

③ [次へ] をクリックします。

A4



※画面はパソコン側がIEEE1394bコネクタの場合です。

① 左の画面のように接続ケーブルをパソコンに接続します (※1)。
・コネクタの形と向きに注意してください。

② 新しいハードウェアが見つかり、自動的にドライバがアップデートされます。メッセージが消えるまで待ちます (※2)。

③ [次へ] をクリックします。

※1 IEEE1394bコネクタやIEEE1394コネクタに空きがないときは、使用しているIEEE1394b機器またはIEEE1394機器を取り外してください。簡単セットアップを起動した後は、付属のユーティリティCDの入ったIEEE1394bまたはIEEE1394接続のCD-ROMドライブも取り外せません (取り外しても簡単セットアップは動作します)。

※2 「コピーするファイルよりも新しいファイルがコンピューターに存在します。既存のファイルを使いますか？」と表示された場合は、[はい] をクリックします。

接続ケーブルはパソコンにしっかりと差し込まれていますか？

A5 インストールされたユーティリティが表示されます。 [次へ]をクリックします。

ユーティリティの詳しい使いかたは、HD-HBIBU2 シリーズユーザーズマニュアル (PDF ファイル) 中の「フォーマット」と「付録」の章を参照してください。

A6 <WindowsXP/2000/Me の場合>
「セットアップ終了」画面が表示されるので、[完了]をクリックします。セットアップはこれで完了です。

<Windows98 Second Editionの場合>
Windowsのアップデートプログラムが自動的に起動します。パソコンからユーティリティCDを取り出した後、画面の指示にしたがってインストールしてください。



A7 本製品が正常に動作しているか確認します。

WindowsXPの場合

[スタート]—[マイ コンピュータ]の順にクリックします。マイ コンピュータの「ハードディスクドライブ」にアイコン( HD-HBIBU2)が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

Windows2000/Me/98 Second Editionの場合

デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックします。マイ コンピュータにアイコン( HD-HBIBU2)が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

メモ

- 本製品が正常に認識されない場合は、以下のことを確認してください。また、Windows98 Second Editionをお使いの場合は、再度「簡単セットアップ」を行ってください。
 - ・本製品の電源はONになっているか。
 - ・接続ケーブル(IEEE1394bケーブルまたはIEEE1394ケーブル)や電源ケーブルは正しく接続されているか。
- 本製品をパソコンから取り外すときは、HD-HBIBU2シリーズユーザーズマニュアル (PDFファイル) の「使いかた」に記載の手順で行ってください。

B USBケーブルで接続する場合

※Windows98 Second Editionの場合は、USBケーブルで接続できません。IEEE1394bケーブルまたはIEEE1394ケーブルで接続してください。

B1

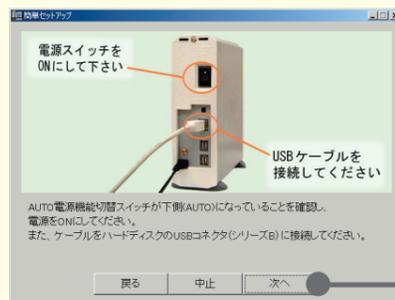


USBコネクタ (③) をクリックします。

B2

接続ケーブルを確認し、[次へ]をクリックします。

B3



① 電源スイッチをONにします。

② 左の画面のように、本製品にUSBケーブルを接続します。

③ [次へ] をクリックします。

USBケーブルは本製品にしっかりと差し込まれていますか？

B4



① 左の画面のように、パソコンにUSBケーブルを接続します。(※1)
・コネクタの形と向きに注意してください。

② 新しいハードウェアが見つかり、自動的にドライバがセットアップされます。
・メッセージが消えるまで待ちます(※2)。

③ [次へ] をクリックします。

画面はWindows2000/Meの例です。WindowsXPでは一部画面が異なります。

*1 USBコネクタに空きがないときは、使用していないUSB機器を取り外してください。簡単セットアップを起動した後は、付属のユーティリティCDを入れたUSB接続のCD-ROMドライブも取り外せます(取り外しても簡単セットアップは動作します)。

*2 「次の新しいドライバを検索しています: (以下略)」というメッセージが表示されたときは、[キャンセル]をクリックして作業を続行してください。再起動後に、自動的にドライバがインストールされます。

USBケーブルはパソコンにしっかりと差し込まれていますか？

B5 インストールされたユーティリティが表示されます。 [次へ]をクリックします。

ユーティリティの詳しい使いかたは、HD-HBIBU2 シリーズユーザーズマニュアル (PDF ファイル) 中の「フォーマット」と「付録」の章を参照してください。

B6

「セットアップ終了」画面が表示されるので、[完了]をクリックします。

セットアップはこれで完了です。

B7

本製品が正常に動作しているか確認します。

WindowsXPの場合

[スタート]—[マイ コンピュータ]の順にクリックします。マイ コンピュータの「ハードディスクドライブ」にアイコン( HD-HBIBU2)が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

Windows2000/Meの場合

デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックします。マイ コンピュータにアイコン( HD-HBIBU2)が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

メモ

- 本製品が正常に認識されない場合は、以下のことを確認してください。
 - ・本製品の電源はONになっているか。
 - ・USBケーブルや電源ケーブルは正しく接続されているか。
- 本製品をパソコンから取り外すときは、HD-HBIBU2シリーズユーザーズマニュアル (PDFファイル) の「使いかた」に記載の手順で行ってください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 △ ◎ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。(例:  感電注意)
	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例:  分解禁止)
	しなければならない行為を示します。(例:  プラグをコンセントから抜く)

警告

-  **強制** 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
-  **分解禁止** 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
-  **禁止** AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。
-  **強制** 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。
-  **禁止** 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
 - ・設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)の間にはさみ込んだりしないでください。
 - ・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
 - ・熱器具を近づけたり、加熱しないでください。
 - ・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
 - ・極端に折り曲げないでください。
 - ・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
-  **強制** 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。さわってけがをする恐れがあります。
-  **強制** 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。
-  **禁止** 濡れた手で本製品に触れないでください。電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。
-  **電源プラグを抜く** 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコン及び周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
-  **水場での使用禁止** 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電や故障する恐れがあります。
-  **電源プラグを抜く** 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
-  **禁止** USBケーブル、IEEE1394ケーブル、IEEE1394bケーブルは、本製品付属のものまたは弊社製のものをご使用ください。本製品付属または弊社製以外のUSBケーブル、IEEE1394ケーブル、IEEE1394bケーブルをご使用になると、電圧の端子や極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。
-  **禁止** 本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しています。筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。
 - ・本製品を積み重ねないでください。
 - ・本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。
 - ・本製品に布などをかぶせないでください。
-  **強制** 本製品の使用中および使用直後は筐体表面が熱くなっています。本製品に触れるときは電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業をすることをおすすめします。

注意

-  **禁止** ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしたりしないでください。データを消失、破損する恐れがあります。バックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
-  **強制** 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
-  **禁止** 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。
-  **禁止** 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
 - ・強い磁界、静電気が発生するところ
 - ・湿度、温度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
 - ・ほこりの多いところ → 故障の原因となります。
 - ・振動が発生するところ → けが、故障、破損の原因となります。
 - ・平らでないところ → 転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
 - ・直射日光が当たるところ → 故障や変形の原因となります。
 - ・火気の周辺、または熱気のあるところ → 故障や変形の原因となります。
 - ・漏電、漏水の危険があるところ → 故障や感電の原因となります。

-  **強制** パソコンおよび周辺機器の取り扱い、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。
-  **強制** 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
-  **強制** 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。故障の原因となります。
-  **禁止** 本製品の上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となります。
-  **禁止** 通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。故障の原因となります。
-  **禁止** アクセスランプが点灯している間は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。
-  **禁止** ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(フロッピーディスク、MOディスク等)にバックアップしてください。とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
 - ・誤った使い方をしたとき
 - ・静電気や電磁的ノイズの影響を受けたとき
 - ・故障、修理などのとき
 - ・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
 - ・天災による被害を受けたとき上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
-  **強制** 電源スイッチのON/OFFは、少なくとも数秒の間隔をあけて行ってください。本製品の故障、データの消失、破損の恐れがあります。
-  **禁止** シナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。
-  **禁止** 本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、製品使用中は布などがぶせないようにしてください。
-  **強制** 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「True Image LE」の操作方法や製品の情報は、下記株式会社プロトンまでお問い合わせください。
※株式会社バッファローでは、「True Image LE」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 株式会社プロトン

【サポート情報】
インターネット：<http://www.proton.co.jp/support/personal/>
TEL：0570-032610(携帯電話・PHSでは繋がりません)
受付時間 月～金曜日 09:00～17:00 (夏季・年末年始・特定休業日・祝祭日を除く)
※サポートセンターのご利用にはプロトン社のソフトウェアのユーザ登録が必要になります。ユーザ登録をすることにより、バージョンアップ情報やその他プロトン製品のお得な優待販売のお知らせなどが届きます。(希望する場合のみ)

【ユーザ登録】
https://www.proton.co.jp/cgi/buffalo_s/
※登録後、サポートを受ける際に必要になる製品シリアルが発行されます。
※プロトン社のソフトウェアと製品本体(株式会社バッファロー)のユーザ登録は別々に行う必要があります。バッファローのユーザ登録も忘れずに行ってください。

お問い合わせ・修理窓口

- お問い合わせ、修理については、以下の順にてお問い合わせください。
- 1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

- 2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。

インターネット 製品情報 buffalo.jp
サポート情報 86886.jp (ハローバッファロー)

- 3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。

バッファローサポートセンター

お問合せの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先 ※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

【電話窓口】
電話番号(東京) 03-5781-7260 月～金 9:30-19:00 土 9:30-18:00
電話番号(名古屋) 052-619-1188 月～金(祝日除く) 9:30-17:00

手紙でのお問い合わせ先 住所 〒457-8520 名古屋南区柴田本通4-15

- 4 修理は、以下へご依頼ください。 ※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。

バッファロー修理センター

保証書について 修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約 弊社ホームページより修理のweb予約、受け付け修理品の状況確認が可能です。
<http://buffalo.jp/shuri/>
送付先住所 〒456-0023 愛知県名古屋市熱田区六野二丁目1番3号 中京倉庫2号7号棟
株式会社バッファロー修理センター 受付宛
電話番号 052-883-0570 ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
送付したく物 本製品、本製品付属品、保証書(原本)、修理費(*)
*修理費は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理費添付が困難な場合は、以下「必要な情報」に記載した資料を製品と一緒に送ってください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いいたします。
※AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー(WEP)等)を消去します。
修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えってください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度(弊社営業日数)を予定しております。

- 5 ユーザ登録について 弊社ホームページ(<https://online.buffalo.jp/>) ユーザ登録が可能です。 ※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報

- ①返送先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)
- ②平日昼間の連絡先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)
- ③発生状況(初めから・ある日突然等)発生頻度(必ず、時々、時間が経つと等)
- ④バッファロー製品名(ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器))
- ⑤具体的な症状/エラーメッセージ
- ⑥製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の情報は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

※ユーザ登録時、製品シリアルNo.の入力が必要となります。製品シリアルNo.は、製品本体にシールで貼り付けられていますので、パソコンに取り付ける前にご確認ください。

■ 備品販売窓口

- ・ IEEE1394ケーブルなどをお求めの場合は、以下の連絡先まで申し込みください。
インターネット・<http://buffalo.melcoinc.co.jp/bihin/index.html>
- ・ ※ ホームページに記載の手順でお申し込みください。

はじめにお読みください 2004年7月23日 第2版発行

発行 株式会社バッファロー

PY00-30025-DM10-02 2-01 C10-005